

2020年12月期 決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月12日

上場会社名 株式会社 ハマイ
 コード番号 6497 URL <http://www.hamai-net.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河西 聡

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 吉村真介

TEL 03-3492-6711

定時株主総会開催予定日 2021年3月29日

配当支払開始予定日

2021年3月30日

有価証券報告書提出予定日 2021年3月31日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期の連結業績(2020年1月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期	8,276	1.6	491	59.3	571	59.7	377	68.0
2019年12月期	8,142	3.7	308	35.9	357	30.8	224	28.9

(注) 包括利益 2020年12月期 275百万円 (49.6%) 2019年12月期 547百万円 (493.3%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年12月期	56.57		2.9	3.3	5.9
2019年12月期	33.67		1.7	2.1	3.8

(参考) 持分法投資損益 2020年12月期 百万円 2019年12月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期	17,409	13,208	75.9	1,979.59
2019年12月期	17,170	13,099	76.3	1,963.23

(参考) 自己資本 2020年12月期 13,208百万円 2019年12月期 13,099百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年12月期	1,145	524	211	3,911
2019年12月期	278	191	209	3,503

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年12月期		10.00		15.00	25.00	166	74.2	1.3
2020年12月期		10.00		15.00	25.00	166	44.2	1.3
2021年12月期(予想)		10.00		15.00	25.00			

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,100	2.1	100	51.9	140	36.1	100	25.3	14.99
通期	8,400	1.5	250	49.1	300	47.5	200	47.0	29.97

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年12月期	7,424,140 株	2019年12月期	7,424,140 株
-----------	-------------	-----------	-------------

期末自己株式数

2020年12月期	751,706 株	2019年12月期	751,635 株
-----------	-----------	-----------	-----------

期中平均株式数

2020年12月期	6,672,483 株	2019年12月期	6,672,564 株
-----------	-------------	-----------	-------------

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。上記予想に関連する事項につきましては、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
(6) 継続企業の前提に関する重要事象等	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(会計方針の変更)	14
(会計上の見積りの変更)	14
(修正再表示)	14
(セグメント情報等)	15
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により、経済活動に多大な影響が発生しており、輸出や消費の減少、企業収益や雇用環境の悪化など厳しい状況となりました。少しずつ経済に持ち直しの動きが出ている一方、2021年1月に2度目となる緊急事態宣言が発令されるなど、新型コロナウイルス感染の収束が未だ見通せず、経済への影響が長期化することが懸念され、先行き不透明な状況が継続しております。

このような中、当社グループの主力商品であるLPG容器用バルブ部門は、比較的コロナ関連の影響の少なかった分野ではありますが、家庭用容器バルブ以外の製品に関しては少なからず影響を受け減収となりました。配管用バルブ部門につきましてもコロナ禍による世界経済の厳しい環境の影響を受け、工場設備用・装置産業用等、大半の業種で使用数が減少し、減収になりました。一方、高圧ガスバルブ・ガス関連設備機器部門につきましても、コロナ禍の影響もありましたが、幸い当社の業績には大きなマイナス要因とならず、海外の半導体関連業種の好調さもあり全体では増収となりました。その結果、全体では売上高は82億7千6百万円、前年同期比1億3千3百万円(1.6%)の増収となりました。

収益面につきましては、比較的利益率の高い高圧ガスバルブ・ガス関連設備機器部門が好調であったこと及びコロナ禍の情勢に鑑み企業活動の効率化を図ったことで、経費の削減等の一定の効果が見られたこともあり、営業利益は4億9千1百万円、前年同期比1億8千2百万円(59.3%)の増益、親会社株式に帰属する当期純利益につきましても3億7千7百万円、前年同期比1億5千2百万円(68.0%)の増益となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

[バルブ事業]

当社の主力商品であるLPG容器用バルブ部門は売上高32億9千7百万円(前年同期比0.2%減)、配管用バルブ部門は売上高14億2千5百万円(前年同期比16.5%減)、高圧ガスバルブ・ガス関連設備機器部門は売上高21億9千4百万円(前年同期比25.8%増)、その他売上高7億8千3百万円(前年同期比3.6%減)となり、営業利益1億7百万円(前年同期は営業損失7千4百万円)となりました。

[不動産賃貸事業]

賃貸収入は5億7千5百万円(前年同期比0.2%増)、営業利益は3億8千3百万円(前年同期比0.1%増)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の流動資産は、前連結会計年度末と比較して、1億5千3百万円増加し、89億1千4百万円となりました。これは主に現金及び預金が増加したことによるものです。

当連結会計年度末の固定資産は、前連結会計年度末と比較して、8千5百万円増加し、84億9千4百万円となりました。これは主に投資有価証券の評価替により減少したものの、建設仮勘定が増加したことによるものです。

当連結会計年度末の流動負債は、前連結会計年度末と比較して、1億8千5百万円増加し、24億2千万円となりました。これは主に未払法人税等の増加によるものです。

当連結会計年度末の固定負債は、前連結会計年度末と比較して、5千5百万円減少し、17億8千万円となりました。これは主に繰延税金負債の減少によるものです。

当連結会計年度末の純資産は、前連結会計年度末と比較して、1億9百万円増加し、132億8百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比較して4億8百万円(前年比11.6%)増加し、39億1千1百万円となりました。

当連結会計年度末におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、11億4千5百万円の収入(前期は2億7千8百万円の収入)となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益5億6千4百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、5億2千4百万円の支出（前期は1億9千1百万円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、2億1千1百万円の支出（前期は2億9百万円の支出）となりました。これは主に、リース債務の返済及び配当金の支払によるものです。

(4) 今後の見通し

連結業績予想につきましては、売上高84億円、営業利益2億5千万円、経常利益3億円、親会社株主に帰属する当期純利益2億円を見込んでおります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は業績に対応した配当を行うことを基本とし、企業体質の一層の強化と今後の事業展開に備えるための内部留保の充実に留意しつつ、経営成績の状況を勘案して配当を行う所存であります。

当期の配当におきましては、株主各位への安定的な成果配分と当期の業績とを考慮し、中間配当として1株当たり10円をすでに実施しておりますが、当期の業績を勘案し、1株当たり15円を実施することを決定いたしました。内部留保資金は設備の合理化、省力化投資、研究開発活動の投資に活用し、事業の拡大に努めてまいります。

(6) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当連結会計年度 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,494,618	3,901,492
受取手形	1,062,640	1,121,350
売掛金	1,854,229	1,613,166
電子記録債権	-	175,622
有価証券	195,258	109,781
商品	1,908	2,184
製品	601,060	582,559
原材料	277,284	291,827
仕掛品	1,162,588	1,037,536
貯蔵品	44,460	49,462
前渡金	49,254	49,288
その他	18,272	22,844
貸倒引当金	-	△42,168
流動資産合計	8,761,574	8,914,950
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	3,266,558	3,099,746
構築物（純額）	97,157	88,126
機械及び装置（純額）	1,057,812	904,199
車両運搬具（純額）	2,292	1,425
工具、器具及び備品（純額）	44,090	33,017
土地	328,832	329,084
リース資産（純額）	95,685	81,733
建設仮勘定	186,568	766,295
有形固定資産合計	5,078,997	5,303,628
無形固定資産		
ソフトウェア	8,484	7,147
電話加入権	2,412	2,412
リース資産	4,813	1,635
借地権	360	360
無形固定資産合計	16,070	11,555

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当連結会計年度 (2020年12月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	2,753,530	2,610,459
関係会社株式	7,050	7,050
出資金	310	310
長期前払費用	2,136	7,438
会員権	17,739	17,309
保険積立金	435,321	438,665
その他	98,176	98,428
貸倒引当金	△300	△220
投資その他の資産合計	3,313,963	3,179,441
固定資産合計	8,409,031	8,494,624
資産合計	17,170,606	17,409,575

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当連結会計年度 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	1,338,525	123,818
買掛金	444,109	389,695
電子記録債務	-	1,174,457
未払金	101,618	208,513
未払法人税等	34,861	159,197
未払消費税等	22,980	128,348
未払費用	56,962	61,628
前受金	49,280	49,995
預り金	35,131	37,726
リース債務	41,787	39,871
賞与引当金	41,100	40,200
設備関係支払手形	68,742	6,688
流動負債合計	2,235,098	2,420,140
固定負債		
役員退職慰労引当金	266,982	288,282
退職給付に係る負債	665,158	685,991
長期預り保証金	711,869	696,369
リース債務	86,454	71,467
繰延税金負債	105,385	38,648
固定負債合計	1,835,849	1,780,758
負債合計	4,070,948	4,200,898
純資産の部		
株主資本		
資本金	395,307	395,307
資本剰余金	648,247	648,247
利益剰余金	11,840,414	12,051,062
自己株式	△722,611	△722,686
株主資本合計	12,161,357	12,371,931
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	947,720	847,103
為替換算調整勘定	△9,420	△10,358
その他の包括利益累計額合計	938,300	836,745
純資産合計	13,099,657	13,208,676
負債純資産合計	17,170,606	17,409,575

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
売上高		
製品売上高	6,678,177	6,847,451
商品売上高	109,802	104,805
加工屑売上高	779,641	748,196
商品及び製品売上高合計	7,567,621	7,700,453
不動産賃貸収入	574,662	575,655
売上高合計	8,142,283	8,276,108
売上原価	6,668,150	6,671,373
売上総利益	1,474,133	1,604,734
販売費及び一般管理費		
運賃	93,354	93,142
役員報酬	156,122	161,342
給料	268,404	251,396
賞与	61,757	64,972
賞与引当金繰入額	9,453	8,763
退職給付費用	13,803	14,485
役員退職慰労引当金繰入額	20,275	21,300
減価償却費	23,539	26,346
その他	519,181	471,872
販売費及び一般管理費合計	1,165,891	1,113,623
営業利益	308,242	491,111
営業外収益		
受取利息	4,196	3,932
受取配当金	49,318	53,420
為替差益	—	4,378
雑収入	17,983	21,919
営業外収益合計	71,498	83,650
営業外費用		
売上割引	3,047	3,420
為替差損	18,913	—
雑損失	47	2
営業外費用合計	22,008	3,423
経常利益	357,732	571,339
特別利益		
投資有価証券売却益	50,806	—
その他	—	857
特別利益合計	50,806	857

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
特別損失		
固定資産除却損	1,779	1,287
投資有価証券売却損	24,197	900
投資有価証券評価損	—	5,060
特別損失合計	25,976	7,247
税金等調整前当期純利益	382,562	564,948
法人税、住民税及び事業税	129,602	209,819
法人税等調整額	28,263	△22,331
法人税等合計	157,865	187,488
当期純利益	224,696	377,460
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	224,696	377,460

連結包括利益計算書

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
当期純利益	224,696	377,460
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	337,113	△100,617
為替換算調整勘定	△14,465	△937
その他の包括利益合計	322,647	△101,554
包括利益	547,344	275,905
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	547,344	275,905
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	395,307	648,247	11,782,532	△722,536	12,103,550
当期変動額					
剰余金の配当			△166,814		△166,814
親会社株主に帰属する当期純利益			224,696		224,696
自己株式の取得				△75	△75
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	57,881	△75	57,806
当期末残高	395,307	648,247	11,840,414	△722,611	12,161,357

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	610,607	5,044	615,652	12,719,203
当期変動額				
剰余金の配当				△166,814
親会社株主に帰属する当期純利益				224,696
自己株式の取得				△75
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	337,113	△14,465	322,647	322,647
当期変動額合計	337,113	△14,465	322,647	380,454
当期末残高	947,720	△9,420	938,300	13,099,657

当連結会計年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	395,307	648,247	11,840,414	△722,611	12,161,357
当期変動額					
剰余金の配当			△166,812		△166,812
親会社株主に帰属する当期純利益			377,460		377,460
自己株式の取得				△74	△74
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	210,647	△74	210,573
当期末残高	395,307	648,247	12,051,062	△722,686	12,371,931

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	947,720	△9,420	938,300	13,099,657
当期変動額				
剰余金の配当				△166,812
親会社株主に帰属する当期純利益				377,460
自己株式の取得				△74
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△100,617	△937	△101,554	△101,554
当期変動額合計	△100,617	△937	△101,554	109,019
当期末残高	847,103	△10,358	836,745	13,208,676

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	382,562	564,948
減価償却費	426,032	429,129
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△14	42,088
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△6,900	△900
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	20,686	20,832
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△9,525	21,300
受取利息及び受取配当金	△53,514	△57,352
為替差損益 (△は益)	284	312
投資有価証券売却損益 (△は益)	△26,609	900
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	5,060
固定資産除却損	1,779	1,287
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△217,799	123,731
その他の営業外損益 (△は益)	△4,554	△3,341
売上債権の増減額 (△は増加)	122,638	6,729
仕入債務の増減額 (△は減少)	△106,321	△94,663
前渡金の増減額 (△は増加)	△118	△88
未払金の増減額 (△は減少)	5,428	20,140
未払費用の増減額 (△は減少)	1,724	4,666
未払又は未収消費税等の増減額	△132,723	113,551
預り金の増減額 (△は減少)	△3,717	2,594
預り保証金の増減額 (△は減少)	—	△15,500
売上割引料	3,047	3,420
未収入金の増減額 (△は増加)	△1,235	943
その他	11,344	△8,460
小計	412,494	1,181,332
利息及び配当金の受取額	53,514	57,352
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△184,376	△89,731
売上割引料の支払額	△3,047	△3,420
営業活動によるキャッシュ・フロー	278,585	1,145,532
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△377,078	△601,137
無形固定資産の取得による支出	△1,080	△1,345
投資有価証券の取得による支出	△21,392	△22,049
投資有価証券の売却による収入	183,789	100,000
保険積立金の取崩による収入	26,282	—
その他	△2,017	△357
投資活動によるキャッシュ・フロー	△191,497	△524,889

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△42,874	△44,919
自己株式の取得による支出	△75	△74
配当金の支払額	△166,814	△166,812
財務活動によるキャッシュ・フロー	△209,764	△211,806
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,674	△787
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△127,350	408,048
現金及び現金同等物の期首残高	3,630,426	3,503,076
現金及び現金同等物の期末残高	3,503,076	3,911,124

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(修正再表示)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社に製品・サービス別の事業本部を置き、各事業本部は取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社は事業本部を基礎とした製品・サービス別セグメントから構成されており、「バルブ事業」及び「不動産賃貸事業」の2つを報告セグメントとしております。

各報告セグメントの主なサービスは、次のとおりであります。

名称	区分に属する主要な事業内容
バルブ事業	<ul style="list-style-type: none"> ・精密機械機器の製造および販売 ・各種弁類の製造および販売 ・高圧ガス関連機器の製造および販売
不動産賃貸事業	<ul style="list-style-type: none"> ・不動産の賃貸

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

なお、セグメント間の内部売上高及び振替高はありません。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	合計
	バルブ事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,567,621	574,662	8,142,283	—	8,142,283
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,567,621	574,662	8,142,283	—	8,142,283
セグメント利益又は損失(△)	△ 74,169	382,412	308,242	—	308,242
セグメント資産	14,298,447	2,320,922	16,619,369	551,236	17,170,606
その他の項目					
減価償却費	307,527	118,505	426,032	—	426,032
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	573,315	—	573,315	—	573,315

(注) 1 セグメント資産の調整額は、全社資産に係るものであり、その主な内容は報告セグメントに帰属しない投資資産であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当連結会計年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	合計
	パルプ事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,700,453	575,655	8,276,108	—	8,276,108
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,700,453	575,655	8,276,108	—	8,276,108
セグメント利益	107,999	383,112	491,111	—	491,111
セグメント資産	14,652,694	2,202,478	16,855,172	554,402	17,409,575
その他の項目					
減価償却費	310,686	118,443	429,129	—	429,129
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	648,504	—	648,504	—	648,504

(注) 1 セグメント資産の調整額は、全社資産に係るものであり、その主な内容は報告セグメントに帰属しない投資資産であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
1株当たり純資産額 1,963円23銭	1株当たり純資産額 1,979円59銭
1株当たり当期純利益金額 33円67銭	1株当たり当期純利益金額 56円57銭
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が無いため記載しておりません。	なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が無いため記載しておりません。

(注) 1 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	224,696	377,460
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	224,696	377,460
普通株式の期中平均株式数(株)	6,672,564	6,672,483

(重要な後発事象)

該当事項はありません。